

2019年12月

医療関係者 各位

株式会社 富士薬品
医薬営業企画統括部
統括部長 高橋 幸三

腎機能検査用薬「イヌリード®注」専用ドライバス
貸与中止のご案内

謹啓

時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素は、弊社ならびに弊社製品に格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、ご愛顧いただいております、腎機能検査用薬「イヌリード®注」（一般名：イヌリン）専用ドライバスでございますが、貸与開始から10年以上が経過し、経年劣化による不具合が散見され、医療事故につながる可能性を示唆いたしましたことから、貸与の中止、並びに既に貸与しておりますドライバスを回収する運びとなりました。回収方法・手段につきましては、弊社営業担当者が訪問しご紹介いたしますので、ご協力の程、何卒宜しくお願い申し上げます。なお、今後は沸騰水浴によるイヌリード注®の溶解をお願いしたく回収とあわせ、溶解方法を別途ご案内させていただきます。

今後とも腎機能検査用薬「イヌリード®注」をご愛顧のほどよろしくお願い申し上げます。

【参考資料】

インシデント事例

- 2011年 11月 A病院（異常加熱）
- 2014年 3月 B病院（異常加熱）
- 2017年 11月 A大学医学部（異常加熱）
- 2018年 4月 A医療センター（温度上昇不足）
- 2018年 9月 C病院（異常加熱）